

**起業支援ファンド  
「XTech3号投資事業有限責任組合」  
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、XTech3号有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として20億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「XTech3号投資事業有限責任組合」は、事業モデルが未成熟なシード・アーリー期の企業に対し、リード投資家として積極的に関与し、資金面だけでなく、戦略設計や人材採用、事業開発など多面的な支援を提供し、日本のベンチャー業界の競争力強化と発展に寄与することを目的とするファンドです。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）＞

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小企業・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

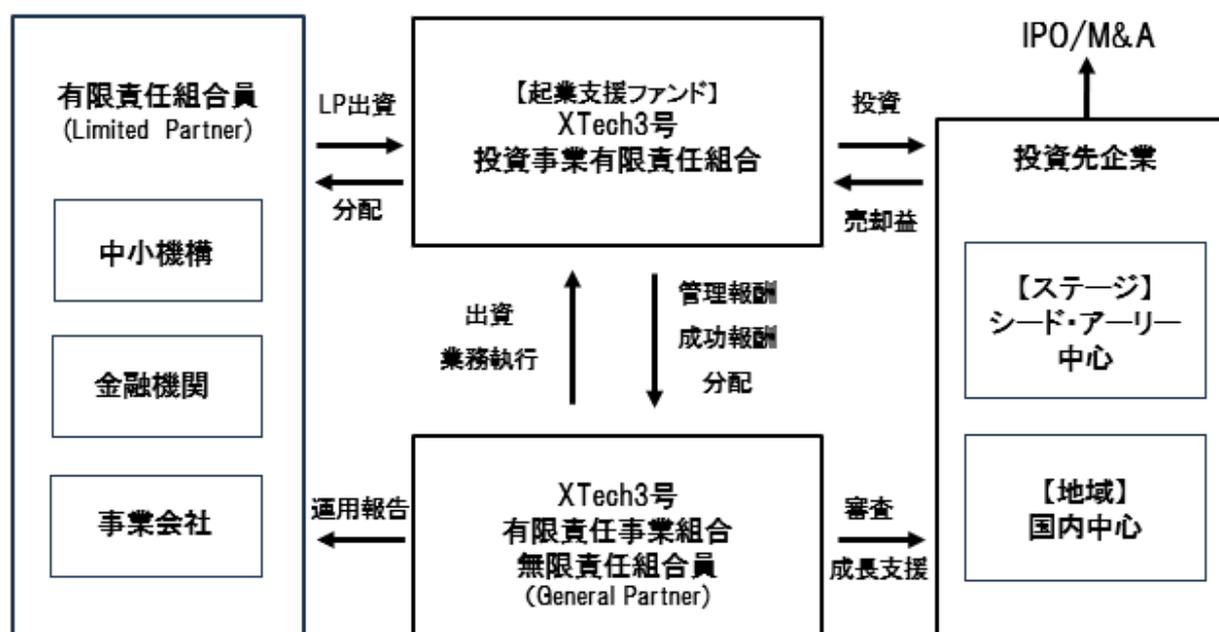
＜本件に関するお問い合わせ先＞

独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：遠藤、林）  
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル  
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

### ◆「XTech3号投資事業有限責任組合」の概要

- 「XTech3号投資事業有限責任組合」は、XTech3号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- XTech3号有限責任事業組合は、代表パートナーである手嶋 浩己氏、西條 晋一氏を中心に構成され、主にシード～アーリー期の幅広い分野のスタートアップを主な投資対象として投資を行います。企業のバリューアップにおいては、代表パートナー両名も自ら豊富な起業・事業経営の経験を持ち、実践的で起業家目線にたった支援をします。

#### <スキーム図>



#### <制度の内容及び実績について>

##### 起業支援ファンドについて

[https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter\\_fund\\_investment\\_01.pdf](https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf)

##### 中小機構ファンド出資実績

[https://www.smrj.go.jp/supporter/fund\\_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf](https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf)